

2020年度 海外研修KYOのあけぼの会研修旅行ご案内 ～イタリア8日間の旅～

◆募集人員：20名様 ◆旅行代金：¥450,000 (2名1室の料金) ◆旅行日程：2020年5月24日(日)～5月31日(日) 8日間

| 日数 | 月日(曜) | 予定 |
|----|----------|--|
| 1 | 5月24日(日) | 関西空港発10:05 フェリッ空港経由 フィレンツェ着18:25 専用車にてホテルへ (フィレンツェ泊) |
| 2 | 5月25日(月) | フィレンツェ市内 ピサ(斜塔)半日観光 大聖堂(入場)、洗礼堂(入場)、斜塔(下車)を見学 フィレンツェへ戻る際にはミナツェ広場(下車)へ立寄りませす(フィレンツェ泊) |
| 3 | 5月26日(火) | フィレンツェ市内 京都・フィレンツェ姉妹都市締結55周年記念視察交流会 午前：サツマリアグエッラ社 午後：フィレンツェ市内観光 バツチナ橋、ウイッツ美術館(入場)、シヨリア広場、ドゥッラ(入場)を見学(フィレンツェ泊) |
| 4 | 5月27日(水) | フィレンツェ発-ミラノ着 専用車でミラノへ ボローニヤ車窓観光後、パルマへ 昼食後、パルマ洗礼堂、ドゥッラ下車観光後、ミラノへ (ミラノ泊) |
| 5 | 5月28日(木) | ミラノ・ミラノ市内観光組 *昼食付 ・ヴェッキア市内観光組 *昼食付 ・終日自由行動組 *昼食は付きませせん(ミラノ泊) |
| 6 | 5月29日(金) | ミラノ 終日自由行動 [オプション] パローナ市内観光*昼食付 ボデスタ宮(下車)、シヨリア広場(下車)、カステロヴェッキナ橋(下車)、 ロオとジュリエットの家(下車) (ミラノ泊) |
| 7 | 5月30日(土) | ミラノ・マルペンサ空港発10:05～フェリッ経由～フランクフルト発13:00 帰国の途に (機中泊) |
| 8 | 5月31日(日) | 関西空港着 08:15 通関後、解散 |

編集後記

令和になって、今年は東京オリンピックの年がやってきました。着々と準備も進み私達は楽しみにその日を待っているところです。今回の「てるびっと」はいかがでしたでしょうか？ご意見ご感想などございましたら、何なりと事務局までご連絡くださいませ！

令和2年度海外研修旅行はイタリアを訪ねます。お楽しみにお待ちくださいませ！（福島宣子）

2020.3 発行 / 海外研修 KYO のあけぼの会
〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町85番地の4 (岡野組内)
TEL 075-761-3401 FAX 075-752-3034 事務局 岡野



男女共同参画に積極的にご参加の企業様に協賛をいただいております。

てるびっと

No. 26 2020/3



海外研修KYOのあけぼの会

表題「てるびっと」はインドネシア語(京都府友好国)で「あけぼの」の意味です。
京都府の花「しだれざくら」木「北山杉」鳥「オオミズナギドリ」をモチーフにしています。

はじめに



海外研修KYOのあけぼの会
会長 田中 田鶴子

ご挨拶

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。平素より海外研修KYOのあけぼの会の活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

2019年は「働く女性の学び～過去・未来～」をテーマに、東京方面にて自主研修を実施いたしました。「韋駄天お正」こと随筆家・白洲正子が夫・次郎と暮らした「武相荘」を訪ね、社交性に富み感受性豊かな、白洲正子の女性としての生き方に感銘を受けました。また、女性が子育てを楽しみながら仕事との両立ができる職場づくりを実践されている「モーハウス」の光畑由佳様からのお話や、内閣府男女共同参画局長・池永肇恵様のご講演を拝聴することができました。政府や民間での、女性活躍におけるこれまでの取り組みや現状、今後のさらなる女性活躍推進についてお伺いし、今後の日本経済の成長や地方創生には、女性の活躍がなくてはならないものだと、改めて実感いたしました。多数のご参加を賜り、実り多い研修となりましたことに心から感謝申し上げます。

11月2日には第31回KYOのあけぼのフェスティバルが開催され、ワークショップにおいて成果発表が行えられたことを大変嬉しく存じております。

今年は、京都市とフィレンツェ市の姉妹都市締結55周年を迎えます。そこで、今年度はイタリアへの自主研修を企画いたしました。なお、行程につきましては、当機関紙「てるびと」にも掲載いたしておりますので、ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

最後に、当会は1989年の設立より、地域社会活動のリーダーとしての資質向上や、女性関係団体相互のネットワーク作り、さらに国際交流の促進をめざして活動を続けてまいりました。その間にも女性を取り巻く社会環境は大きく変化し、組織や社会の発展には女性の活躍が不可欠とまで叫ばれる時代になりました。今後とも当会は活動を通じて、京都府が推進される共生社会の実現の一助を担うべく、歩を進めてまいりますので、会員の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

2019年度総会研修会の様子

日時：2019年4月18日(木) 11:00～14:00
場所：京都ホテルオークラ3階 金剛の間

総会

- 1) 開会
- 2) 会長挨拶
- 3) 来賓紹介
- 4) 来賓祝辞
- 5) 議長選出
- 6) 議事
 - ①2018 年度事業及び決算報告、監査報告
 - ②2019 年度事業計画及び予算
- 7) 閉会

研修会 講話「北政所 おねと京都」
講師 京都橘大学 文学部 名誉教授 田端 泰子氏

昼食交流会

[会員出席者] 出席37名/委任状出席21名 計:58名(欠席者8名)
田中会長、京都府府民環境部の足立阿季子副部長よりご挨拶後、議事に入り決算・予算について審議頂いた。交流会では今期入会者の7名が自己紹介を行い、相互の交流を深める機会となった。



京都府府民環境部 副部長
足立 阿季子氏

ご挨拶

海外研修KYOのあけぼの会のみなさまには、日頃から京都府政全般、とりわけ男女共同参画施策につきまして、御理解と御協力をいただいておりますことに心より御礼申し上げます。

自主研修として、隔年毎に海外、国内における女性活躍の現場を視察される中で、今年度は、国内研修として東京を中心に、「働く女性の学び～過去・未来」と題して実施されました。女性として初めて能舞台に立たれた随筆家白洲正子さんの生涯について、生前の邸宅である武相荘にて学習されるとともに、授乳服開発のパイオニアであり、子連れ出勤という新たな就業スタイルを導入した企業として、様々な表彰を受賞されているモーハウスを訪問され、光畑由佳代表から、子育てしながら社会参画できる環境づくりについて、また、内閣府にて、池永肇恵男女共同参画局長から、日本の女性活躍の現状について、お話を伺われ意見交換されました。

この研修の成果をKYOのあけぼのフェスティバルのワークショップにおいて報告され、多くの参加者と共有されたところです。このような海外研修KYOのあけぼの会様のお取組が、地域における女性の活躍並びに男女共同参画を、先頭に立って牽引いただいているものと、改めて認識させていただいたところです。

京都府におきましては、「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府」という2040年の将来像をめざし、府政運営の指針となる新しい京都府総合計画「京都夢実現プラン」を策定しました。子育て環境日本一をはじめとする、めざす将来像の実現に向け、誰もが希望に応じて活躍できるよう取組を進めていくこととしております。

地域社会活動のリーダーとしての資質向上をめざし、女性関係団体のネットワークづくりや国際交流の推進を理念として活動しておられる海外研修KYOのあけぼの会様のますますの御発展と、京都府の女性活躍、男女共同参画の実現に向け、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

講演「北政所 おねと京都」

2019年は「働く女性の学び」をテーマとし、「過去と未来」をサブテーマとして、6月に関東方面への国内自主研修を計画いたしました。その研修に取り組むにあたり、4月、女性史を専門とされまます歴史学者 田端泰子氏(京都橘大学文学部名誉教授)をお迎えし、「北政所おねと京都」と題してご講演をいただきました。女性を取り巻く社会環境は大きく変化していますが、おねの果たした功績をたどり、歴史を振り返って学びの時間を持ちました。これからの女性の活躍、男女が共に輝くことが出来る社会の実現に向けて示唆を戴きました。



田端 泰子氏

日本の歴史学者、京都橘大学名誉教授。専門は日本中世史・女性史。兵庫県神戸市生まれ。1964年京都大学文学部卒業、同大学院博士課程中退、橘女子大学助教授、1980年教授、校名変更で1988年京都橘女子大学教授、1989年「中世村落の構造と領主制」で京都大学文学博士。

2019年自主研修 「働く女性の学び～過去・未来～」

研修先：東京 日程：2019年6月18日～19日

白州正子と次郎が愛した武相荘

歴史的な文化都市「京都」をこよなく愛した文化人白洲正子と白洲次郎が理想のライフスタイルを求めて安住の地として選んだ「武相荘」へ行って参りました。現代にも通じる正子と次郎の生き様に学び、日本及び世界の文化を再認識しようとするものです。

武相荘は正子・次郎夫婦の旧邸宅です。現在は東京都町田市指定史跡に指定され「旧白洲邸・武相荘」として記念館・資料館となり一般公開されています。

館長は白洲夫妻の長女 牧山桂子様です。今回桂子様の夫 牧山圭男様からエピソードをお伺いしました。その素顔と教えや、リベラルすなわち自由主義者で個人主義の徹底した次郎と正子との日々について、知られざる白洲家の物語をお聞きする事が出来ました。

お話の中で正子は前衛的で異国的社交性に富み、ポジティブで感受性豊かでした。その豊かな感性で日本の美と心を一貫して表現する随筆家として多くの著書を残しています。代表作に「能面」「かくれ里」「十一面観音巡礼」があります。正子の書斎は、三畳ほどのコンパクトな空間です。感性を研ぎ澄まして作品を紡ぐためには、この凝縮された空間が必要だったのであると思われる。正子は、伝統を愛しつつも古い習わしを破壊する勇気があり、女性特有の繊細さで日本の美と心を追求し続けたのです。



子連れ出勤OK 授乳服の「モーハウス」

新しい女性の働き方を実践していらっしゃる会社 モーハウスさんを訪問いたしました。事業内容は、授乳服の製作と販売です。代表の光畑由佳さんは、内閣府男女共同参画の「平成21年度女性のチャレンジ賞」を受賞されています。お話を伺いに訪れたのは、東京の青山にある販売直営店です。授乳服のビジネスを始められた経緯を伺いました。ご自身の経験から、いつでもどこでも授乳ができる日本製の授乳服を完成させ、これは出産後の女性に社会へ出て行く後押しをしてくれるものだと感じました。

モーハウスさんでは1歳になるまでに限った「子連れ出勤」というワークスタイルを取り入れることにつながりました。2002年の会社設立当初から授乳中の女性を採用しているそうです。職場にも販売の場にも事務の場にも赤ちゃんを抱いたお母さんが働いています。社会の発展に女性の活躍が不可欠といわれる時代です。その為には、モーハウスの光畑さんがライフスタイルに求められた「社会とつながっている」という意識、この意識を持ち続けることが大切と感じました。



内閣府 男女共同参画社会の実現に向けて

内閣府にて男女共同参画局長 池永肇恵様をお訪ねし「男女共同参画の実現に向けて」というテーマでご講演をいただきました。ご講演では健康寿命のあらゆる分野の延伸や就労意欲等を踏まえ、生涯を通じた女性の社会参画が重要であることを再認識いたしました。

女性の活躍推進に取り組んできた結果2012年からの6年間で288万人の女性就業者数が増加し確実に進展してきている一方で、管理職の割合はまだ諸外国と比べて低い現状です。また女性の活躍の大きな妨げになっているのが家庭内DVや職場内でのハラスメントであり未だに解決されないこれらの問題を正面から取り組む方針は「安全安心な暮らしの実現・あらゆる分野における女性の活躍・基盤調整」の3つに大きく分けられるということでした。

人生100年時代において多様な選択を可能とすることは持続可能な経済成長にも繋がります。子育てや介護などの事情に合わせて選りながら働いたり、年齢に関係なくキャリアが形成出来たりライフステージでやりがいの多様な選択、働く意思を阻害しない制度を整えることが大切であると締めくくられました。



第31回 KYOのあけぼのフェスティバル2019

日時：令和元年11月2日(土) 10:00～15:00 場所：ホテルルビノ京都堀川

オープニング

「きょうと子ども・子育て応援ソング」

主催者挨拶

京都府知事 西脇 隆俊氏

KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会委員長 田中 田鶴子

講演「ウィンブルドン風に誘われて」

講師 元プロテニスプレーヤー 沢松 奈生子氏

京都府あけぼの賞表彰式 あけぼのバザール ミニライブステージ

ワークショッププログラム

海外研修KYOのあけぼの会 協力/京都商工会議所女性会

自主研修発表「働く女性の学び～過去・未来～」

- ◆内閣府 男女共同参画社会の実演にむけて
岡野 路子 梅谷 康子 神田 尚子
- ◆子連れ出勤OK「モーハウス」の授乳服
湯川 美栄子 西村 温子 木下 恵子 奥谷 かをる
- ◆白州正子と次郎が愛した武相荘
一瀬 裕子 高木 清子 山科 昌子 藤田 美代子

海外研修 KYO のあけぼの会2019年の研修は、内閣府にて男女共同参画局長 池永様をお尋ねし、現在内閣府が取り組んでいる重要な課題をお伺いしたり、子連れ出勤を容認されている授乳服を作る「モーハウス」を見学させていただきました。そして白洲正子さんと次郎さんが日本の敗戦を確信したのち移り住んだ武相荘にて過去から未来に生きる知恵を学びました。働く女性の学び～過去・未来～と題して、様々な報告をさせて頂きました。



入会案内

私たちは、地域社会のリーダーとして、女性の自立と社会参画を促進する事業を実施しています。毎年の研修旅行では、さまざまな課題に先進的取り組みがなされている国内外の地を訪問し、実情の視察とともに率直な意見交換を交えた研修を行い、その後の活動の糧として男女共同参画による地域社会づくりを目指しています。



2007年 スイス・チューリッヒで教育・福祉等で活躍する女性と交流



2008年 世界遺産・石見銀山の文化的景観を訪ねる



2009年 世界遺産・知床の温暖化対策と流水トラストに学ぶ



2010年 イギリス湖水地方のナショナルトラストに学ぶ



2011年 山陰海岸ジオパークの地域おこし



2012年 小笠原諸島の自然保護活動



2013年 デンマーク・ロラン島の風力発電・自然再生エネルギー



2014年 世界遺産登録を目指す五島列島の地域活性化と女性の活動



2015年 戦後70年原爆語り部



2016年 ポルトガル輝く女性を訪ねて



2017年 森林と共に暮らす岡山県真庭市の挑戦・バイオマス女子の活躍



2018年 活躍する女性を目指す京都とパリ



2019年 働く女性の学び～過去・未来～武相荘にて

海外研修KYOのあけぼの会 ご入会をお待ちしています

年会費 3,000円(4月～翌3月)

ご入会のお問い合わせ・申込は <http://kyo-akebono.com/membership/>

または TEL 075-761-3401 事務局 岡野